

2024 年 4 月

各 位

一般社団法人広島カンツリー倶楽部
総支配人

熱中症警戒アラート発令時の対応について

近年異常な暑さが続いており、プレー中の熱中症事案も発生しております。当倶楽部はプレーヤーとキャディーの安全を確保するため、環境省の定める暑さ指数（WBGT）を基準に下記の通り運用を定めます。

WBGT とは、人体と外気との熱のやりとり（熱収支）に着目した指標で①湿度、②日射・輻射（ふくしゃ）など周辺の熱環境、③気温の 3 つを取り入れた指標です。ゴルフ場内に設置しております WBGT 計測器の数値を基準に以下の通りとさせていただきます。

1. 暑さ指数（WBGT）28 以上 31 未満を計測した場合

熱中症への注意喚起とプレー中止の推奨を連絡させていただきます。

2. 暑さ指数（WBGT）31 以上を計測した場合

①プレーの中止要請を発出します。

②担当キャディーの業務を終了させていただきます。

※①②については、その後の暑さ指数予測等を総合的に勘案し、総支配人が決定します。

③プレーを継続される場合は体調面を考慮され、自己責任でお願いいたします。なお、キャディーが業務を終了した後はセルフプレーとなりますので、安全面にも十分ご注意ください。
(ハーフラウンドを完了しない場合のキャディーフィーは頂きません)

3. 暑さ指数（WBGT）33 以上を計測した場合

プレーをいったん中止していただきます。再開については、WBGT 数値、気象状況を考慮し、判断させていただきます。

上記については、八本松コースではカートナビ画面に表示、西条コースは、無線にて連絡させていただきます。

プレーを継続される場合は、水分・塩分をしっかり補給してください。